

令和4年度

事務事業評価表(令和3年度の実績評価)

記入年月日
令和4年4月19日

Table with columns for project name, fiscal year, and various administrative details like '事業区分' and '予算科目'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順.

Table with 5 columns: ①手段, ②対象, ③意図, ④活動指標, ⑤対象指標, ⑥成果指標. Includes data for activities like '理事会等の会議の開催' and '研修大会参加人数'.

Table showing '投入量(事業費)の推移' with columns for years 02 to 06 and '期間限定総投入量'.

Table showing '03年度事業費実績(千円)' and '04年度事業費予算(千円)' with a '合計' row at the bottom.

事務事業名	茨城県第8ブロック青少年相談員連絡協議会参画	事務事業No.	20303000659	所属課	生涯学習課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
県全体で広域なことから県内を8ブロックに分けて日頃の活動に役立つ研修会を実施することにより、各相談員の資質向上を図るとともに、青少年相談員連絡協議会相互の連携を深め、広域的な青少年問題に対応できる体制づくりを推進する目的で開始された。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
「青少年相談員の資質向上、情報交換の場として有意義である」との意見が青少年相談員から寄せられている。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 地域における青少年相談員が活発化し、青少年の健全育成及び非行防止に繋がるため。
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 青少年相談員間の情報交換及び資質の向上が図れるため妥当である。
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 青少年相談員連絡協議会全体で指導者の資質向上を目指しており、成果向上のためには、研修大会の参加人数を増加させる必要がある。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
公平性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合)
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 県の事業で類似事業がないこと、また県の会則により県内を8ブロックに分けて実施しているため他に手段はない。
公平性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 各市町村の相談員の人数により負担金が決定されているため削減の余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 県内8ブロックに分け、それぞれのブロックで実施しているため公平・公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																		
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	令和3年度は桜川市が事務局として研修会の計画を実施した。コロナ禍のため各市町の参加者に人数制限を設けて研修会を実施した。																		
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
(3) 今後の事業の方向性																				
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																				
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																		
青少年相談員連絡協議会全体で指導者の資質向上を目指しており、成果向上のためには、研修大会の参加人数を増加させる必要がある。そのために、研修会の内容をより良いものとし、積極的に研修会に参加してもらうように周知する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">維持</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上	コスト			削減	維持	増加	維持	向上		○	×	低下	×	×	×
成果	向上	コスト																		
		削減	維持	増加																
維持	向上		○	×																
	低下	×	×	×																
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 9																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価	確認欄
<input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	<input checked="" type="checkbox"/> 確認